

こちらはどようでしょう？

同じ文字 (フォント) とサイズで、
文字組版のルールに沿って表記したものです。

吾輩は猫である。名前はまだ無い。
どこで生れたかとうと見当がつかぬ。何でも薄暗いじめじめした所でニャーニャー泣いていた事だけは記憶している。吾輩はここで始めて人間というのを見た。しかもあとで聞くとそれは書生という人間中で一番獠悪な種族であったそうだ。この書生というのは時々我々を捕えて煮て食うという話である。しかしその当時は何とも考もなかつたから別段恐いとも思わなかつた。ただ彼の掌に載せられてスーと持ち上げられた時何だかフワフワした感じがあつたばかりである。掌の上で少し落ちついて書生の顔を見たのがいわゆる人間というものが見始であらう。この時妙なものだと思つた感じが今でも残っている。第一毛をもって裝飾されべきはずの顔がつるつるしてまるで薬缶だ。その後猫にもだいぶ逢つたがこんな片輪には一度も出会わした事がない。のみならず顔の真中があまりに突起している。そうしてその穴の中から時々ぷうぷうと煙を吹く。ど

「吾輩は猫である／夏目漱石」冒頭

美しい文字組版

×

エディトリアルデザイン

書籍やカタログ冊子

リーフレットなどのご相談承ります

本を作りたい・本を作る仕事に携わる方

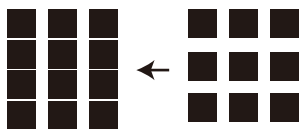
お気軽にご相談ください

この文章、どう思いますか？

突然ですがこの文章、読みやすいでしょうか？
読者にきちんと伝わるでしょうか？

吾輩は猫である。名前はまだ無い。
どこで生れたかとうと見当がつかぬ。何でも薄暗いじめじめした所でニャーニャー泣いていた事だけは記憶している。吾輩はここで始めて人間というのを見た。しかもあとで聞くとそれは書生という人間中で一番獠悪な種族であつたそうだが。この書生というのとは時々我々を捕えて煮て食うという話である。しかしその当時は何となく考もなかつたから別段恐いとも思わなかつた。ただ彼の掌に載せられてスーと持ち上げられた時何だかフワフワした感じがあつたばかりである。掌の上で少し落ちついて書生の顔を見たのがいわゆる人間というものだと思つた感じが今でも残っている。第一毛をもって裝飾されべきはずの顔がつるつるしてまるで薬缶だ。その後猫にもだいぶ逢つたがこんな片輪には一度も出会わした事がない。のみならず顔の真中があまりに突起している。そうしてその穴の中から時々ぷうぷうと煙を吹く。ど

「吾輩は猫である／夏目漱石」冒頭



次に読む文字との間隔が広いと、縦に読むのか・横に読むのか迷います。適切な文字・行間隔にすると読む方向が明確になり、グッと読みやすくなります。



読みやすく、伝わる誌面づくりを追求します

Soilbend
デザインワークス
お問い合わせはこちら



soilbend.com
info@soilbend.com
@Hokkori_D
hokkori_d

横書き？ 縦書き？

文字が散らばって見える

言葉の切れ目が
分かりにくい…

暗号文かな？

読む気にならないな…



何が原因でしょうか？

美しい文字組版とは？

約20年のデザイン経験に、日本語文字組版および校正の知識を合わせ、読みやすく、情報が伝わる誌面を提供します。基本の組版規格に沿って制作しますが、社内で受け継いできたルールや、文字表現についてのこだわりなどがあればどうぞお知らせください。

集中できる誌面

読む以外の事に気が散らない・文章に集中できることは、読みやすさのひとつと考えます。読み進める方向が明確で、その動線上に必要な資料や図版が適切にレイアウトされていれば、「探す」というストレスをひとつ減らすことができます。

信頼感は見目から

印刷物はまず手に取ってもらわないと、読んでもらう事ができません。第一印象が雑に感じる冊子や誌面は、内容に対する期待値が下がってしまいます。誤字・脱字が多く、誠実さを感じない文章を、あなたは信頼できますか？

エディトリアルデザイン / editorial design

『エディトリアル』には「編集」という意味があり、グラフィックデザインの中でも、新聞・雑誌・書籍など、出版物のデザインを指します。連続するページの中で読者の視線の動きを考慮し、視覚的に効果的な図や写真で誌面をつくります。



▲読み物メインのイベントカタログ(150頁刊/年3回発行) 2017年~制作担当 継続中

サービス内容



▶ ご依頼いただける内容

書籍、雑誌、社内報、案内リーフレットなど印刷物のデータ作成。文章がメインの印刷物を得意とします。PDFデータ納品もしくは、入稿作業代行、印刷物で納品も可能です。文字校正のみ、テンプレート作成のみなど、サービスごとのご依頼も相談承ります。

▶ デザイン・組版

使用するテキストデータ、図版や資料などをお届けください。基本のレイアウトをご提案し、OKをいただければ全ページの制作に取りかかります。レイアウトが決まっている場合(2目目の制作など)や、従来のテンプレートを印刷物から再現することも可能です。

▶ 校正オプション

情報を正しく伝えるための、校正・校閲の必要性は理解しているけれど、予算や時間の都合で校正者に依頼する余裕がない。そんな時はぜひご相談ください。専任の校正者に依頼するよりも時間と費用を抑えつつ、誤字・脱字ゼロの文字組版を目指します。

▶ 使用可能フォント (2024年3月現在)

【契約中フォントサービス】
Morisawa Fonts
フォントワークス LETS

【その他有料フォント】
昭和書体/DynaFont/イワタ/白舟書体/
ヤマナカデザインワークス/MopStudio/
FLOP DESIGN/REN FONT 他

ご希望の書体があればご相談ください。手元がない場合も導入検討いたします。



エディトリアルデザイナー
堀 真佐子 HORI Masako

大阪生まれ・大阪育ち。子供の頃から本の虫。
大阪デザイナー専門学校 グラフィックデザイン学科
(夜間部)を卒業後、事務職からデザイナーに転身。
2017年よりフリーランスとして活動中。盲導犬、保護
犬・猫の一助になりたいと願う動物好きデザイナー。